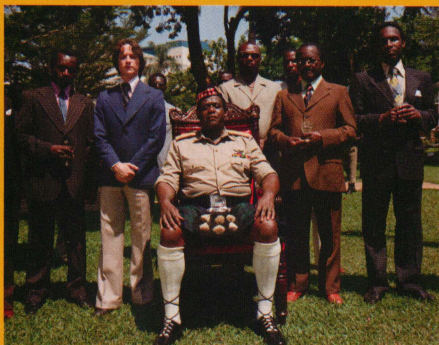


魅惑的であると同時に ぞっとするほど恐ろしい

灼熱の2,000日、
スコットランド人が見たものは—
語り継がれる真実、語り尽くせぬ戦慄、例えようのない恐怖

1971年のウガンダ。ひとりの指導者が誕生した。その名は、イディ・アミン。ヘビー級のボクシング・チャンピオンとして、また軍人として数々の手柄をあげた国民的なヒーロー。類い希なカリスマ性と強いリーダーシップ、そして洗練として魅力的なキャラクターの彼は、独立まもないウガンダの未来を託すのに最もふさわしい人物と思われた。しかし、クーデターにより最高権力を手に入れたときから、アミンは妄執な独裁者、そして非情な殺人者へと、次第に狂気をエスカレートさせていく。そんな実在の独裁者のおぞましくも魅力に満ちた人物像を、側近として仕えたスコットランド人青年医師の視点から、ドラマティックでエンタテインメントな超一級サスペンス・スリラーとして描きだした話題作が、『ラストキング・オブ・スコットランド』だ。



Truth meets Fiction
= 衝撃の問題作

若者らしい理想主義と好奇心にかられてアミンという“灼熱の太陽”に近づき、大火傷を負ってしまうニコラス。アミンと交流のあった数人の欧米人をモデルに作り上げられた彼が、無意識のうちに犯していた罪の重さを知り、贖罪の道を見つけ出していくストーリーは、完全なフィクション。これに、アミンら実在の人物や、エア・フランス機のハイジャック事件などの歴史的な出来事が、絶妙に絡みあって紡がれていくドラマは、緊迫感に満ちている。とりわけ、エンテベ空港を舞台にしたクライマックスは、アミンに対する裏切りが発覚し追い詰められるニコラスと、ハイジャック事件の顛末が1本の線で結ばれていくというダイナミックな展開で、一瞬たりとも目が離せないサスペンス本来の息詰まる興奮を十二分に味わわせてくれる。

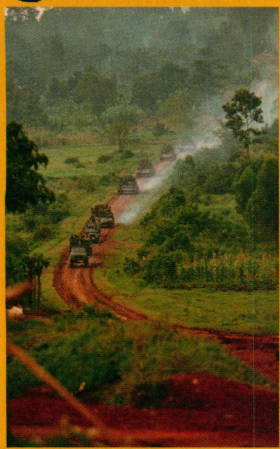
ラスト キング オブ・スコットランド

イディ・アミン役は、クリント・イーストウッド 監督の『バード』でも実在の人物を演じ、カンヌ国際映画祭主演男優賞に輝いたフォレスト・ウィテカーが、独裁者の光と影を見事に捉えた渾身の熱演を披露。ゴールデン・グローブ賞をはじめ、2006年度の主演男優賞を総なめにしており、アカデミー賞も手中に収めんばかりの勢いだ。また、他の俳優たちも隙のない適材適所の名演をみせ、この作品に品位と緊張感を持たせている。

98年度、数々の賞を受賞したジャイルズ・フォー

デンの原作から、娯楽性と社会性を兼ね備えた脚本を生み出したのは、今年公開の『クイーン』でも脚光を浴びているピーター・モーガン。監督は、『ブラック・セブンター / 五輪テロの真実』でアカデミー賞長編ドキュメンタリー部門を受賞したケヴィン・マクドナルド。映像に臨場感を求めたマクドナルドは、前人未踏のウガンダ・ロケを敢行。ムラゴ病院、国会議事堂、エンテベ空港など、アミン政権時代の記憶が生々しく息づいている場所を撮影場所に選び、悪夢の歴史をダイナミックに再現している。

凄まじい迫力で、観る者すべてを
圧倒する完成度の高い演技と
映画史上初のウガンダ・ロケ敢行



CAST●イディ・アミン…フォレスト・ウィテカー / ニコラス・ギャリガン…ジェームズ・マカヴォイ / ケイ・アミン…ケリー・ワシントン / ストーン…サイモン・マクバーニー / サラ・メリット…シリアン・アンダーソン
STAFF●監督…ケヴィン・マクドナルド / 脚本…ピーター・モーガン、ジェレミー・ブロック / 原作…ジャイルズ・フォーデン / 製作…アンドレア・カルダーウッド、リサ・ブライアー / 音楽…アレックス・ハフフェス
2006年/アメリカ/上映時間: 2時間05分/シネマスコープ/SR-SRD 日本語字幕: 戸田奈津子 サウンドトラック盤: ユニバーサル クラシックス&ジャズ

3月10日(土)より灼熱のロードショー

フジテレビ前・アクアシティお台場
お台場シネマメディアージュ
03(5531)7878

